



アーバン・ルポルタージュ・ワークショップ

日時

2019年
3月16日(土)・17日(日)
2日間連続集中講座
(ワークショップ)

時間 | 3月16日(土) 10:00-21:00
(17:30-21:00 はフィールドワークの時間)
3月17日(日) 10:00-17:30

ワークショップ会場

kosha33
ライフデザインラボ

〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通33番地
JR根岸線「関内」駅下車 徒歩8分
横浜市営地下鉄「関内」駅下車 徒歩8分
みなとみらい線「日本大通り」駅下車 徒歩4分
<https://www.kosha33.com/>
裏面の地図をご参照ください

ファシリテーター

tomito architecture
(建築家/富永美保+伊藤孝仁)

主催

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院(IUI)
アーバニストスクール・プログラム準備室

お問合せメールアドレス

ynu.urbanistschool@gmail.com

参加者募集！ 詳しくは裏面をご確認ください！

都

市を歴史的・地形的な成り立ちから読み解く俯瞰的なまなざしと、自らの身体を通じた経験を微細に捉えるまなざし。都市をフィールドとするこれからの実践者(アーバニスト)には、それらを繋ぎあわせるしなやかな感性が必要です。本ワークショップは、実際に都市に繰り出し、都市を読み解く視点、記述や編集の方法を学ぶことを、2日間集中して行います。外側から眺めているだけでは読み取れない事象を、独自の切り口でルポルタージュ(現地報告など)することを通して、アーバニストに求められる「都市をつかむ」力を養います。

ファシリテーター

tomito architecture (建築家/富永美保+伊藤孝仁)



トミトアーキテクチャ・プロフィール

富永美保と伊藤孝仁による建築設計事務所。2014年に結成。主な仕事に、丘の上の二軒長屋を地域拠点へと改修した〈CASACO〉、真鶴半島の地形のなかに建つ住宅を宿+キオスク+出版社へと改修した〈真鶴出版2号店〉ほか。受賞・実績として2018年ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館 出展、SD Review 2017入選、第1回LOCAL REPUBLIC AWARD 優秀賞など。

講師

石渡雄士 (都市史研究家/国立研究開発法人建築研究所専門研究員)

加藤賢策 (アートディレクター/デザイナー/LABORATORIES代表)

寺田真理子 (キュレーター/横浜国立大学大学院IUI准教授)

野原卓 (アーバンデザイナー/横浜国立大学大学院IUI准教授)

彦江智弘 (フランス文学者/横浜国立大学大学院IUI教授)

三浦倫平 (都市社会学者/横浜国立大学大学院IUI准教授)

参加方法

募集用フォームに必要事項をご記入ください。
募集定員を超えた場合は抽選となります。
締切後、数日中にご連絡いたします。

※募集用フォーム <https://goo.gl/forms/vU4lSoTojyyUi8t02>



タイムスケジュール

1日目 | 読解・考察・分析

9:30	集合
10:00	ワークショップ・キックオフ レクチャー〈知識編〉 ▶野原卓 ▶三浦倫平+彦江智弘 ▶石渡雄士
11:15-13:30	横浜まちあるき
14:15	レクチャー〈記述編〉 +ワークショップ説明 ▶トミトアーキテクチャ
15:00	記述ワークショップ
17:30	解散 解散後、街に出てフィールドワークを行う

参加費

無料

応募締切

2019年3月3日(日)

募集人数

16名

お問い合わせメールアドレス

ynu.urbanistschool@gmail.com



kosh33

ライフデザインラボ

〒231-0021

神奈川県横浜市中区日本大通33番地

JR根岸線「関内」駅下車 徒歩8分

横浜市営地下鉄「関内」駅下車 徒歩8分

みなとみらい線「日本大通り」駅下車 徒歩4分

主催

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院(IUI)

アーバニストスクール・プログラム準備室

2日目 | 記述・編集・デザイン

10:00	レクチャー〈編集・デザイン編〉 ▶寺田真理子 ▶加藤賢策
11:00	編集・デザインワークショップ
16:00	プレゼンテーション
17:30	終了